

⚠ 自己責任！ 間違ったらゴメンなさい…。

At your own risk. If we mistook, sorry...

こうぼく よ かお き (びやくだん)  
香木 良い香りのする木 『白檀』

☆ <sup>いんど まいそーるちほう</sup>インドのマイソール地方(?)で育ったものが、いわ  
<sup>こうぼく いんどせいふ ぜんど うえて</sup>ゆる香木『白檀』。インド政府が全土で植えてみた  
<sup>けっか ほか ちいき つうよう</sup>結果、他の地域で育てても香木としては通用しない  
<sup>こと はんめい あぶら ふくまれるせいぶん もんだい いちぶ にた</sup>事が判明。(油に含まれる成分が問題)一部、似た  
<sup>どじょう とびち</sup>土壌の飛び地では、まあまあのものが育つそうです。

ただ、<sup>まいそーるさん</sup>マイソール産だからといって<sup>ゆだん きんもつ</sup>油断は禁物！  
<sup>ていひんしつ ざい こうひんしつ ざい</sup>低品質の材が高品質の材として出品されることも。  
<sup>ぷろ みぬいてくすびやくだん て</sup>プロは見抜いてクズ白檀には手を出さないそう。

☆ <sup>ねっこ あぶら</sup>根っこは油が多いものの、<sup>ぼろぼろ もろ</sup>ボロボロしてて脆いた  
<sup>ぶつぞう ねんじゆ つくる でき</sup>め、仏像や念珠などを作ることが出来ません。

☆ <sup>ゆぶん おおい ちやいろ</sup>油分が多いと茶色...とチラシに

<sup>ほござい どり</sup>書きましたが、保護材(泥)を  
<sup>すりこんであるもと しろくて ちやいろ</sup>すり込んでみると、元が白くても茶色。



☆ <sup>おなじいっほん き</sup>同じ一本の木でも、<sup>ゆぶん おおく</sup>油分が多くない部分と多い  
<sup>ぶぶん へいしゃ ゆぶん</sup>部分があります。弊社では油分が多くない部分を

ざいりょう  
材料にしたものをミックス・クオリティ (or  
のーまる くおりてい ゆぶん ざいりょう  
ノーマル・クオリティ)、油分が多い部分を材料に  
したものをハイ・クオリティと呼んでいます。焼肉で  
は い く お り て い よ ん で や き に く  
たとえばなら、並カルビと特上カルビ。値段も数倍・  
た と え る な み か る び と く じ ょ う か る び ね だ ん す う ば い  
十倍・それ以上、極端に違います。ハイ・クオリティ  
い じ ょ う き ゃ く た ん ち が い ま す  
の念珠や 108 ビーズが欲しい方は お問い合わせ♪  
ほ し い か た お と い あ わ せ

い が い は な し き せ い し ゃ く ぶ つ  
☆意外な話、(半)寄生植物です。

「かおり も つ 」 き か れ ま す  
☆「香りは、ずっと持つの？」と訊かれますが、油分  
と い れ ほ う こ う ざ い へ っ て く た め  
がトイレの芳香剤のように減っていく為、持ちません。  
す か し ぼ り み に び ー す か お り や す い き は つ  
透かし彫りやミニビーズは香りやすい = 揮発が  
は や い た め も っ て す う ね ん ふ つ う お き も の き は つ お そ い  
早い為、持って数年。普通の置物は、揮発が遅い  
か わ り す う じ ゅ う ね ん も っ た り た と え る う す ぎ り  
代わりに、数十年持ったりも。例えるなら、薄切り  
ぼ て ち せんべい ぜんしゃ さくさくたべられる  
ポテチとげんこつ煎餅。前者はサクサク食べられる  
け ど 、 す ぐ に な く な っ て し ま い 、 後 者 は 固 くて 少 し づ  
つ しか か じ れ な い の で 、 な か な か な く な ら な い 。



☆ 「<sup>「きよねん なつ かおり</sup>去年の夏は香りがしたのに、<sup>はるさき だした</sup>春先に出したら  
<sup>かおらなくて・・・」</sup>香らなくて…。<sup>くじょう</sup>という苦情もありましたが、<sup>ゆぶん</sup>油分が  
<sup>とく おおいぶぶん ざいりょう</sup>特に多い部分を材料にしたものなら <sup>ともかく、</sup>ともかく、  
<sup>あついなついがい きせつ じょうおん かおる むすかしい</sup>暑い夏以外の季節に常温で香るのは難しいかと。

**※<sup>あたたかい かんそう</sup>どちらにせよ、<sup>かぜあたり</sup>温かい・乾燥している・風当たり  
<sup>よいばしょ ほうち きはつ はやい ごちゅうい</sup>が良い場所に放置すると揮発が早いので <sup>ご注意。</sup>ご注意ください。**

☆ <sup>へいしゃ</sup>弊社では長年、<sup>びやくだん</sup>白檀の <sup>( ぴゅあ さんだる</sup>お香『ピュア・サンダル  
<sup>しりーず)</sup>シリーズ』を <sup>いんど つくらせ</sup>インドで作らせ <sup>はんばい</sup>輸入&販売中。但し、  
<sup>かんぽう こうりょう</sup>漢方 <sup>ちようこう</sup>香料など入れて『<sup>ちようこう</sup>調香』した日本製の(一部)  
<sup>びやくだんふんまつ もつぶん きぎょうひみつ</sup>高級品と違い、白檀粉末+木粉+企業秘密とシンプル。

☆ <sup>いんど</sup>インドでは、<sup>びやくだん ふんまつ</sup>白檀の粉末・<sup>せいゆ もくざい</sup>精油・木材・<sup>びーず</sup>ビーズ等  
<sup>げんそく ゆしゆつきんし いんど こくない おこう ぶつぞう</sup>は、原則 <sup>おこう ぶつぞう</sup>輸出禁止。インド国内でお香・仏像・アクセ  
<sup>かこう ゆしゆつ ほう かくとく がいか</sup>などに加工してから輸出した方が獲得できる外貨も  
<sup>ふえ かこうぎょう しつぎょうたいさく</sup>増えて、加工業の失業対策にもなるから...かも？

Σ(;-o-)<sup>「ダメだ！ それはビーズでわないか？」</sup>→  
(^^)<sup>「いえいえ、お代官様…。これはネックレスで</sup>  
<sup>ございます。それも108の煩惱をあらわす、</sup>  
<sup>おじゆず風の…ネックレスで、ございます。」</sup>→  
v(^0^)<sup>「…そふか、そふか…。ワツハツh</sup>



☆<sup>ふく むしよけ びやくだん せんこう た く や に しんぱい</sup>服の虫除けに白檀の線香を焚くとヤニが心配。

かといって、<sup>むかしながら やりかた こうぼくへん たいたら</sup>昔ながらのやり方で香木片を焚いたら

<sup>かね てま たいへん ほつとぷれーと なんありひん</sup>お金と手間が大変。そこでホットプレートに難有品

<sup>おれ たせんこう も</sup>(折れた線香)を盛ってクローゼット内でスイッチオ

<sup>くんじょう</sup>ン。薰蒸してみましたヨ♪ うまくはいったものの

<sup>びやくだん かおり そうしき た く まっこう れんそう</sup>「白檀の香り、お葬式で焚く抹香を連想されるかも

…。それって、「どーなの？」とのツツコミが…。

<sup>よだん ほつとぷれーと おこう じつえん ふ む き でんりよく</sup>余談:ホットプレートは お香の実演に不向き。電力

<sup>くう でんきや しはらいがく ぞうか</sup>をやたらと食うため、電気屋さんへの支払額 増加。

<sup>あたたまる かおる じかん</sup>オマケに温まる(香る)まで時間が かかりすぎるく

<sup>びじねす すぴーど いのち</sup>らい、かかります。(ビジネスはスピードが命)あと、

<sup>たきかた かおりかた ちがう さんこう</sup>焚き方だけでなく香り方も違うため、参考にならず。

Abitelax(アビテラックス)

ミニグリルパン

APN-16G(R)

販売元:吉井電気(株)

輸入元:(有)新津興器



仕 様	
品 名	Abitelax ミニグリルパン
品 番	APN-16G(R)
電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	600W
製品サイズ(約)	幅245mm×奥行200mm×高さ170mm
製品重量(約)	1,160g
コードの長さ(約)	1.0m
安 全 装 置	温度ヒューズ:192℃



かう いま ざいりょう びやくだん  
(^\_^) 買うなら今！ 材料が白檀であることを

さしひいて びじゅつこうげいひん おねうち  
差し引いても、美術工芸品として お値打ち。

なんじゅうねん たてば おたから かん だん でそう いっぴん  
何十年か経てば、お宝鑑〇団に出そうな逸品♪

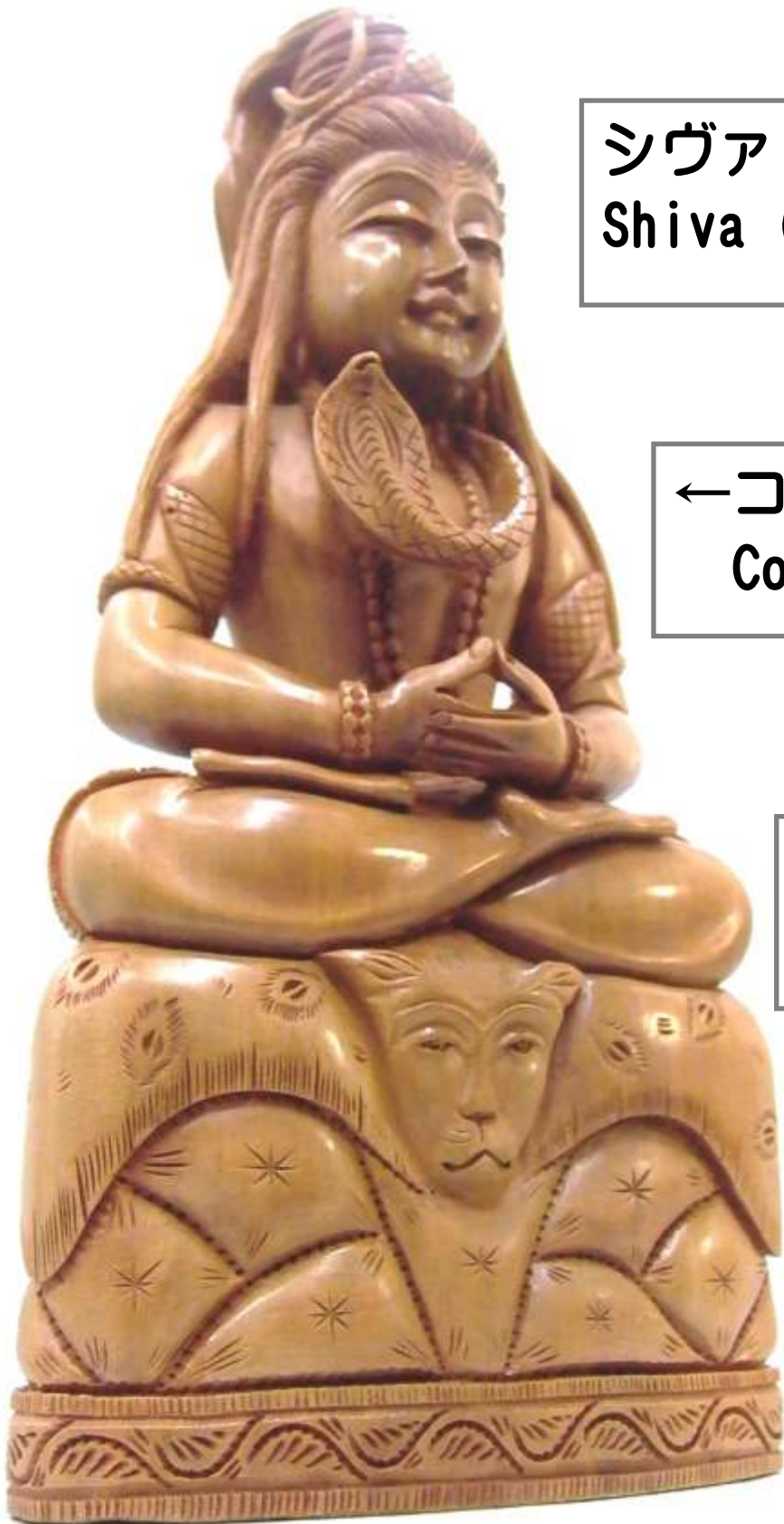


シヴァ (8インチ)  
Shiva (8.0inches)

←コブラ  
Cobra

←吉祥座  
Lucky Sitting

←虎の毛皮  
Tiger's Fur



バターを壺から食べる  
少年クリシュナ  
(6インチ)  
Child Krishna Eating  
Butter from a Pot  
(6.0inches)



シルデイ・サイババ  
(6インチ)  
Shirdi Sai Baba  
(6.0inches)





シルディ・サイババ  
(4インチ)

Shirdi Sai Baba  
(4.0 inches)



クジャク (4インチ)  
Peacock(4.0 inches)



ワシ (4インチ)  
Eagle(4.0 inches)



サイババと言えばレンガ！  
レンガと言えば、サイババ



(^^)/ こちら、サイババの出身地  
インドの大地から採取した泥で  
作った、ありがた～i ←~~靈感商法~~

塩・コショウ入れ (3.5 インチ)  
Salt Pepper Botttle(3.5 inches)





ライオン親子 Lion Family  
(80x36x83mm)



ガンディー胸像  
(3インチ)  
Gandhi Bust  
(3.0inches)



旧5千円札(メガネの人)の胸像を作らせようと考えたのも昔の話…。型に流し込む樹脂製品と違って(ドリルなども使うとはいえ)手作りだと、ゼロからの開発はほとんど無理 難題…。

うまくサンプルが仕上がっても、よほど大量 発注で気合いを入れてもらわない限り、量産の際は手抜きとにかく似たようなものを作り慣れていると、開発が楽。

ガンディー立像  
(6インチ)  
Standing Gandhi  
(6inches)



ガンディー立像(10インチ)  
Standing Gandhi(10inches)



これをベースに  
詩人 種田 三頭火を  
作らs



おごおり  
旧 小郡駅、  
現 新山口駅の  
前に、像が  
あるんだゾウ☆





まつたく雲がない笠をぬぎ 山頭火

裡田山頭火は、ささらの旅を続け、質の高い自由律俳句を作りつづけた層雲派の俳人で、「昭和の芭蕉」といわれた。

昭和七年から同十三年まで小郡町矢足に住み、家を「其中庵（こちゅうあん）」と称し、生涯を通じても充実した日々をおくり、「其中日記」を残した。

この句は、昭和五年に旅の途中、晴天の下で網代笠（かさ）をとり、なと休みしたときに詠んだもので直筆をも復元して刻んでいる。





















日産レンタカー

← 信号渡って8m















(^^)/ ここから先は通行止めだ！(ウソ)